

回覧資料

(自治会員向け)

活動報告（役員会、班長会）2025年11月

10月17日に第7回の役員会、班長会を開催しました。

- 班長会で「集会所の防火訓練」を実施しました。

9月25日に消防署の集会所立ち入り検査がありました。年2回の防火訓練実施の報告を求められています。

- 行事部より「夏祭り」のアンケート結果報告がありました。

回答者385名中、46%が「来年も実施して欲しい」（参加者では74%、非参加者では31%が実施希望）。参加した子どもたちからは「とても楽しかった」の好意的な声が多くいた。地域を盛り上げるイベントとして次年度も開催を考えています。

開催にあたっては、開催時期の変更（暑い時期を避ける）や暑さ対策、開催準備・運営には班長以外の多くの自治会員にも協力いただく方法（ボランティアグループ）などを具体的に検討します。

- 全戸一斉清掃を『12月7日（日）9：30より』実施します。

前回の清掃実施後の「郷の台公園」では、草刈りが充分にできていない状況でした。今まで近隣の方がボランティアで草刈りをされていたとお聞きしました（ご協力ありがとうございます）。一斉清掃前にボランティアを募って草刈り作業を行うことを検討しています。

- さくら山王セミナー（第2回）を『12月21日（日）9：30より』大会議室で開催します。

「自分でできる終活」についての基礎的な知識と、事例紹介を通して心構えや準備することを学びます。
事前申し込みをお願いしています（回覧しているチラシから申し込みください）。

- 各班の会員数の散らばりが大きく、班長を担う頻度が班で大きく異なります。会員数減少が原因です。自治会の広報活動や魅力ある自治会活動を通して、会員数を増やすことが必要です。

班員数	12	13	14	15	16	17	18	19	20	23	24	26	27	28	総数
班の数	4	4	5	2	6	6	5	2	4	3	3	2	2	3	51

- 自治会の現状分析を役員会で行った結果をまとめました（次ページ）。

マイナス要因を減らす、解決の具体的な施策を議論しています。定時総会で提案する準備を始めています。

さくら山王自治会の現状分析

自治会の役割/目的は…

地域コミュニティの活性化(人の繋がり) / 安全・安心な生活環境 / お互いを支え合う福祉環境

	プラス要因	マイナス要因
内部環境 (自治会執行部)	S trength (強み) <ul style="list-style-type: none">・自治会会員数は、948世帯(加入率81%)・地域を51の班で構成/班長から役員選出・役員会(運営機関)と班長会(決議機関)・各部で役割を分担(定例業務の遂行)・自主防災組織を構成・自治会費で自治会を運営/集会所の改築積立金・毎年恒例の夏祭りを企画運営・HPによる広報活動	W eakness (弱み) <ul style="list-style-type: none">・選出される班長で役員会、班長会を構成するので、運営メンバーが毎年変わる/経験知識の蓄積がない・役割を理解するまでに時間がかかる/業務引継ぎがあっても、円滑な運営までに時間がかかる/引継ぎ事項の漏れ、情報共有がない/精神的な負担感が強い・業務手順の一貫性に欠ける・自治会活動への関心・意欲が持てない/班長の役割が回ってきたから(押し付けられた後ろ向きの印象)
外部環境 (地域住民)	O pportunity (機会) <ul style="list-style-type: none">・集会所を利用して、多くの団体が活動 ➡ 活動できる場所を提供・住民が集う夏祭り ➡ 集う機会を作る・防犯カメラの設置 ➡ 安全・安心な環境・新たな住宅開発計画(105世帯) ➡ コミュニティの拡大・山王防災ガイドの作成 ➡ 防災組織・福祉に焦点をあてたサービス ➡ 移送サービス、買い物支援サービスなど	T hreat (脅威) <ul style="list-style-type: none">・自治会加入世帯数の減少傾向・班の世帯数に偏りがある/班長が早く回ってくる・班の合併による班数の減少/班長の人数が減る・班長の役割は大変/やりたくない、役員に選ばれる可能性がある/役員はやりたくない・自治会の役割や目的がわからない/非会員でも問題ない・そもそも自治会は必要なのか